

南病院 報中

報告

善得是清

九月十四日午前三時便
 通下り有形便大暑上回
 五時一再び弛ルキ便了
 鄭在後午前十時頃
 院より胃痛ヲ覺
 へタリ支レヨリ薬用
 ヲ止ム
 其日体温十三度五有
 二十日
 以來薬ヲ用井ス
 十月六日
 朝食後良便中是了
 其日体温十三度七
 万四十四日



南病院

有便函

尾山町

高橋昌彦

昨日市車移下お返し

今病院脇にて又便及急場一服薬を

申す

洗滌后中量ノ便アリし後、約長子^居二回

弛ルヤ便通有^レ之ハ、腹部鳴リ申す

体重ハ昨約^リ七十日増加^ハ片^シ其^外

変^リ々^ニ也

尾山町字一色

六年九月五日

高橋昌彦

南院 昌彦





南胃腸病院中

西便所

東州之浦郡
柴山

九月十日

高橋長清

○九月六日より新散葉腹用ス

食了り等増えト変リナレ

○七日午前食前ニ浣腸良便中量粘液少シ

○八日、糞葉入浴、食了り変リナレ、朝食倍一時有

ヲ強クシ然レ良便多量アリ、粘液又ハス

○九日、朝食倍増シ然レ少量ノ便通アリ粘液

ハス

○十日、食了りト変リナレ、午後所過三ツク然レ便通ナレ

仍テ浣腸シ又便ヲ強クシ、夜出便ハ良便中量

九月十日
おき山
二高橋長清

南二病院中

レリ、体重十二歳五十三日、少シ増云

今日ニテ散葉ナクナレ



南院長殿

八月廿五日(火) 前回報告後ノ容体経過

午前十一時最初ノ散葉ヲ後用ス

正午体温五五六分、脈七十

十二時食ヲ、オレンジ汁一個、スープ一椀、半莖玉子

二個、パン二切、梨汁一杯、赤ブドウ酒五十グラム、

二時半茶一杯

三時体温六六三分、脈六十五

午後六時松の汁一杯、スープ二椀、パン二切、玉子黄

多一個、豆菜一杯、赤ブドウ酒八十グラム

七時体温六六三分、脈七十五

七時半ワカモト四錠試ミ、腹用ス

八月廿六日(水、曇)

午前六時半最初ノ散葉腹用ス、体温六六分、脈

六十五

院腸後硬便小量、粘液現ル、痛ミナシ、入浴後散
葉一杯、体温十三度百八十度、昨朝此之百十

増ス
八時半散葉、赤ブドウ酒百グラム、スープ一椀、半

シク玉子二個、パン二切、プロタミラセー二錠、
試用ス

II 概、ポテト一裏、トマト半多、紅菜一杯、
試用ス

午前十時便ヲ後ス、粘液ノミ出ス(只今送ル便ハ今朝

院腸后ノ便ト、此、粘液ノミ出タモノトナリ)

此時散葉一杯ト試ミワカモト四錠ヲ用フ

氣分変リナシ

(最初ノ散葉ハ今日デナクナル)

飲食物ハ舌ノ好ミニ任カセズ、胃ノ求メニ從ヒ攝取ス

ニ此ルナリ

第三回容態報告

是清

八月二十四日(月) 午前六時半、体温六度、脈70、起床後葡萄
汁一杯、その右軟便中量、粘腹混る。入浴す、体重十三
貫百二十匁——前日より80匁の減少。午前八時、朝食——*Lump*
一杯、半熟卵二箇、パン一片、梨一箇の絞汁、*Potatoes* 裏
こし少量、紅茶一杯をとる。食事中途にて便を催す、軟
便中量、粘腹混る。食事終り直ちに亦便を催す、軟
便少量、粘腹混る。それより平臥す、煙草の味よりかんす、
気分引き立たず、多少疲労を覚ゆ。九時半粘腹のみ少々
出づ。十時七分軟便と粘腹少量あり。番茶一杯をとる。
疲労を覚ゆ。十一時赤葡萄酒半杯にて丸薬七粒を吞
す。又平臥す。正午、体温6.5、脈80。二時東京より
電話あり、南院長の指圖に従ひ、最前の散薬を服用す。午
右一時半、番茶一杯、午後四時、体温6.5、脈75。五時散
薬服用。六時夕食、黄卵二箇、*Lump* 一椀、梨一箇の絞汁

番茶一杯をとる。

煙草の味良し、それより安眠す。

二十五日(火)

昨夜降雨、冷氣加はる。今朝細雨。午前六時
半体温6.0、脈70、散薬服用す。体重十三貫七匁。
——前日に比し、五十匁の減少。入浴後、*grape juice* 一杯
を飲む。朝食——始めに赤葡萄酒半杯を飲み、次で
Lump 一椀、半熟卵二箇、パン一片、紅茶一杯をとる。後
安靜平臥す。気分尚良し。煙草の味良し。昨日午前十
時廿分以後、便を催す事なし。

